

かながわ建設フェスタ in 日本大通り
多数の親子連れが来場
 イベントで理解広める

◎面に記事



建通新聞

神奈川

発行所 建通新聞社

神奈川支社
 横浜市中区住吉町1-2
 スカーフ会館8階
 〒231-0013 電話(046)681-6024
 横浜支局 電話(045)681-6024
 相模支局 電話(046)292-2288
<http://www.kentsu.co.jp/>
 新聞定価6ヵ月 37,800円(税込)

©建通新聞社 2019

発行紙
 東京/静岡/中部/大阪/岡山
 香川/徳島/愛媛/高知

神建協・県共催

建設業を身近に

かながわ建設フェスタ in 日本大通り

【一面関連】神奈川県を呼び掛けた。

建設業協会(神建協)は

24日、神奈川県との共催

で、建設業イメーシアッ

プのイベント「かながわ

建設フェスタ in 日本大

通り」を開いた。

神奈川県庁本庁舎前の

日本大通り(横浜市中区)

をメイン会場に多数の子

どもたちが来場。大型建

設機械の展示や高所作業

車への体験試乗、ミニシ

ョベルカーによるアトラ

クションなどを楽しん

だ。開場を前に、神建協

の小俣務会長、神奈川県

県土整備局の上前行男局

長がいささつし、準備に

汗を流したスタッフたち

をねぎらつとも、安全

に開催できるよう協力



あいさつする小俣会長
 と上前県土整備局長
 (左)

「前日まで雨が降り続い
 たが、開会を前に奇跡的

神測協

親子連れが 測量体験

神奈川測量設計業協

会(神測協、関本親義会

長)は、24日開かれた建

設業のPRイベント「か

ながわ建設フェスタ in

日本大通り」に初めて参

加し、社会資本整備に欠

かせない測量業界の仕事

とその魅力をPRした。

午前中から多くの親子連



に上がった。このフェス
 タは、県から日本大通り
 の休日のにぎわいをつく
 り出したいとの話があ
 り、実施することになっ
 たもの。建設業の魅力を
 理解してもらう上で、こ
 のイベントの開催意義は
 「非常に大きい」とあいさ
 つ。その上で、「安全に
 気を付け、来場者を楽し

んでもらえるよう協力を
 お願したい」と述べ
 た。
 上前局長は、自然災害
 時の復旧活動など、地元
 建設業の活躍に感謝の意
 を表すとともに、「来場
 する、将来の担い手とな
 る子どもたちに建設業を
 PRしてほしい」と呼び
 掛けた。

れがブースに来場。実際
 に測量機器(トータルス
 テーション)を使って、
 目標物の距離と角度を観
 測した写真。